

# 和語系接頭辞と漢語系接頭辞

田村 泰男

## 0. はじめに

接頭辞とは造語成分の一つで、それ自体は独立の語としての機能を持たず、他の語の前に付いて複合語を構成し、強調、敬意などの意味を添加する形態素のことである。接頭辞は、和語系、漢語系、外来語系の三種に大別でき、種々の品詞とともに派生語を作る機能を持っている。本稿ではこのうち和語系接頭辞と漢語系接頭辞を考察対象とし、名詞、形容詞、形容動詞、副詞に付くもの、及び複数の品詞にまたがって付くものについて、その意味・用法を記述的に分析することにする。

## 1. 和語系接頭辞

### あい(相)

①「いっしょに」「互いに」の意味を表し、両者が同じ立場・関係にあることを示す。

相打ち、相方、相客、相弟子、相乗り、相棒、相星、相待ち、相宿、相嫁、  
相寄る、(肝胆)相照らす、相対する

②語調を整え、改まったニュアンスを付加する。

相かなわず、相戒める、相済まぬ、相次ぐ、相半ばする、相成る、相俟って、  
相互いに、相共に、相近い

### あさ(浅)

①色が薄いことを表す。浅黒い、浅緑、浅黄

②程度が強くないことを表す。浅知恵、浅手

### あた

・「好ましくない」の意味を表す。あた塩っからい、あた舌たるい

### あら(現)

・「世に現れている」「目に見えている」の意味を表す。現人神

### あら(荒)

①「荒々しい」の意味を表す。荒波、荒海、荒武者、荒馬

②「激しい」の意味を表す。荒仕事、荒療治

③「粗末な」「太い」の意味を表す。荒物、荒縄

④「荒れ果てた」の意味を表す。荒野

### あら(粗)

①「大ざっぱな」の意味を表す。粗筋、粗 利益、粗塗り、粗織り、荒削り

②「人手を加えていない」「使っていない」の意味を表す。 粗金、粗木、粗皮

いく(幾)

・数量・程度が不明であったり、数量が分からないぐらい多いことを表す。

幾人、幾度、幾年、幾日、幾重、幾夜、幾代、幾世、幾山河、幾久しく、幾千夜

いけ

・相手に対する強い卑しめや罵りの意味を表す。

いけしゃあしゃあと、いけ図々しい、いけ好かない、いけぞんざい

いささ

・「小さい」「少し」の意味を表す。 いささ小川、いささ小竹、いささ群竹

いち

・「勢いが激しい」「優れた」の意味を表す。 いちじるしい、いち早い

いぬ(犬)

・「役に立たない」「無駄な」の意味を表す。 犬死に、犬侍

いま(今)

・「現代の」「当世の」の意味を表す。 今太閤、今牛若丸、今小町

うい(初)

・「初めての」の意味を表す。 初産、初孫、初陣

うす(薄)

①厚さが薄いことを表す。

薄氷、薄雲、薄刃、薄紙、薄絹、薄皮

②色・味・明るさなどの程度が弱いことや濃度・密度が小さいことを表す。

薄紫、薄赤い、薄黒い、薄化粧、薄明かり、薄暗い、薄暗がり、薄曇り、  
薄味、薄塩、薄目、薄商い、薄笑い

③何となくそう感じられることを表す。

薄汚い、薄気味悪い、薄寒い

うそ

・「何となく」「少し」の意味を表す。 うそ寒い、うそ寂しい、うそ甘い

うら

・「(心の中から/で)何となく」の意味を表す。

うら悲しい、うら寂しい、うら恥ずかしい

うろ

・「不確かな」の意味を表す。 うろ覚え

えせ(似非)

・似ているが本物ではないことを表す。

えせ学者、えせ紳士、えせ学問、えせ政治家、えせ医者、えせ画家、えせ社長

## お(小)

- ①「細かい」「小さい」の意味を表す。 小川、小舟、小田、小櫛
- ②「少し」の意味を表す。 お暗い、お止みなく
- ③親しみの意味を表す。 お琴、お里

## お(御)

- ①尊敬、敬意を表す。 お帰りになる、お食べになる、お元気、お美しい
- ②丁寧さを表す。 お天気、お茶、お米、お寒い、お暑い
- ③謙譲を表す。 お受けする、お待ちいたす
- ④柔らかな命令を表す。 お読みなさい、お食べ
- ⑤様を付けて、同情、ねぎらい、謝罪などを表す。  
お気の毒様、お疲れ様、お粗末様、お待ち遠様、お生憎様
- ⑥軽蔑、非難、批判などを表す。  
お世辞にも、お義理にも、お粗末、お役所仕事
- ⑦(女性の)名前に付けて敬意、親愛の情を表す。 お花さん、おたかさん

## おお(大)

- ①形が大きいこと、広いことを表す。  
大男、大空、大川、大広間、大皿、大さじ、大文字、大瓶
- ②数量の多いことを表す。 大人数、大勢、大金
- ③程度が非常に強いことを表す。  
大怪我、大慌て、大急ぎ、大喜び、大騒ぎ、大威張り、大忙し、大勝ち、大負け、  
大儲け、大損、大助かり、大地震、大津波、大雨、大雪、大声、大嘘
- ④「だいたい」の意味を表す。 大掴み、大積もり、大筋、大ざっぱ
- ⑤極限を表す。 大晦日、大詰め、大本、大底
- ⑥序列、地位が上であることを表す。  
大叔父、大叔母、大兄さん、大姉さん、大旦那、大番頭、大先生、大奥様、  
大女将、大殿
- ⑦尊敬、賛美を表す。 大君、大江戸、大御所

## おに(鬼)

- ・「厳しい」「恐ろしい」の意味を表す。 鬼監督、鬼軍曹、鬼将軍、鬼検事、鬼婆

## おみ(御御)

- ・尊敬、丁寧さを表す。 おみ足、おみくじ、おみ大きい、おみ帯

## おん(御)

- ・尊敬、丁寧さを表す。 御身、御礼、御母、御年

## か

- ・形容詞に付いて、そういう状態であることが一見して分かることを表す。

か弱い、か細い、か黒い、かやすい

#### かた(片)

・不完全、偏っていることを表す。 片言、片時、片貿易、片田舎、片隅

#### から(空)

・実質的なものが伴わないことを表す。

空元気、空威張り、空騒ぎ、空手形、空約束、空回り、空世辞

#### き(生)

・「純粋な」「人手を加えていない」の意味を表す。 生真面目、生娘、生糸

#### くさ(草)

・「本格的なものではない」という意味を表す。 草野球、草競馬

#### くされ(腐れ)

・あざけりや罵りの意味を表す。 腐れ金、腐れ女、腐れ役人、腐れ縁

#### くそ(糞)

①相手や状況を罵る意味を表す。 糞婆、糞坊主、糞いまいましい、糞面白くない

②程度の甚だしいことを表す。 糞まじめ、糞力、糞度胸

#### け(気)

・「～の様子である」「何となくそう感じられる」の意味を表す。

気高い、気圧される、気だるい

#### こ(小)

①身体部位に付いて関係する動作を軽く行う、少しその状態になる意味を表す。

小膝を打つ／進める、小脇に抱える／挟む、小腹が空く／立つ／痛む、  
小耳に挟む／とまる、小首をかしげる／傾ける、小腰をかがめる、  
小手をかざす／が利く、小指先が利く／で片付ける、小骨が折れる、  
小足に進む、小額を打つ、小股を取って投げる

②身体部位に付いて当該部位の一部を示す。 小鼻、小爪

③数量を表す名詞に付いて、その数量には達していないがほぼそれに近いことを表す。 小一時間、小一里、小半時、小半年、小半日

④形の小さいことを表す。

小石、小枝、小瓶、小皿、小さじ、小文字、小顔、小島、小犬、小猫

⑤数量の少ないことを表す。 小人数、小勢、小金

⑥名詞や用言に付いて相手に対する非難、軽蔑を含意する。

小姑、小舅、小娘、小せがれ、小僧、小わっぱ、小坊主、小役人、  
小やかましい、小うるさい、小憎らしい、小憎い、小賢しい、小汚い、  
小難しい、小器用な、小生意気な、小癪な、小利口な、小面が憎い

⑦程度が弱いことや何となくそう感じられることを表す。

小寒い、小暗い、小高い、小寂しい、小忙しい、小恥ずかしい(小っ恥ずかしい)、  
小早い、小安い、小甘い、小短い、小きれいな、小粋な、小まめな、こごっぱり、  
小じっかり、小太り、小雨、小降り、小走り、小躍り、小声

⑧半分の意味を表す。 小半、小半斤

⑨語調を整える。 夕焼け小焼け、大寒小寒

## さ

①語調を整え、美化する意味を表す。 小枝、小百合、小霧、小夜

②動作の軽く強調することを表す。 さ迷う

③「早い」の意味を表す。 早苗、早蕨、早乙女

④「五月」を表す。 五月雨、五月蠅

## す(素)／すっ(素っ)

①他の物や行為が加わっていないことを表す。

素顔、素手、素足、素肌、素っ裸、素うどん、素焼き、素通り、素泊まり

②程度が甚だしいことを表す。 素速い、すばしこい、素っ頓狂、素寒貧

③「平凡な」「みすぼらしい」の意味を表す。 素浪人、素町人

## ず

・程度が並外れていることを表す。 ず抜ける、ず太い

## そら(空)

①「嘘の」「偽って～のふりをする」の意味を表す。

空言、空寝、空泣き、空涙、空笑い、空惚ける

②真実ではないがそう感じられる意味を表す。 空耳、空目、空似

③何となくそう感じられる意味を表す。 空恐ろしい、空恥ずかしい、空悲しい

④「当てにならない」の意味を表す。 空頼み

## た

・語調を整え、強める。 たやすい、たばかり、た走る

## たて(立て)

・「筆頭」「第一の」の意味を表す。

立て役者、立て行司、立女形、立て作者、立て三味線

## て(手)

・形容詞、形容動詞に付いて用いられ、他と比べて程度が強いことを表す。

手強い、手厳しい、手ぬるい、手堅い、手広い、手ひどい、手狭、手軽

## ど

①程度が強いことを、驚きを込めて表す。

どでかい、どえらい、どぎつい、どしぶとい、ど厚かましい、

ど肝を抜く、ど迫力、ど根性、ど真ん中、ど派手

②罵りや卑しめる意味を表す。

ど素人、ど阿呆、どけち、ど畜生、ど助平、ど変態、どM

どす

・「濁った(色合い)」の意味を表す。 どす黒い

とっ(突)

・名詞に付いて、強調を表す。 突拍子、突外れ、突端、突始め

どん

・程度を強調し極限にあることを表す。 どん底、どん尻、どん詰まり

なま(生)

①「中途半端な」「不十分な」の意味を表す。

生焼け、生煮え、生乾き、生殺し、生かじり、生返事、生兵法

②「少し」「何となく」の意味を表す。

生白い、生暖かい、生ぬるい、生やさしい

にい(新)

・「新しい」「出来たて」の意味を表す。 新妻、新糸、新盆、新衣

の

・「どこまでも」の意味を表す。 野太い、野放図

ばか(馬鹿)

・普通では考えられないぐらい程度が強いことを表す。

馬鹿でかい、馬鹿高い、馬鹿丁寧、馬鹿正直、馬鹿当たり、馬鹿受け、  
馬鹿笑い、馬鹿力、馬鹿騒ぎ、馬鹿陽気

はつ(初)

①「その人が生まれて(死んで)から最初の」の意味を表す。

初仕事、初舞台、初顔合わせ、初恋、初盆、初節句、初孫

②「その年(季節)の最初の」の意味を表す。

初日の出、初詣、初夢、初売り、初雪、初霜、初氷、初鯉、初時雨、初蟬

ひ

・いかにもそうだと感じられる様子を表す。 ひ弱い

ひ(曾)

・血縁関係を表す語に付いて、それよりさらに一代離れた関係にあることを表す。

曾孫、曾祖父

ひが(僻)

・「事実とは違った」「道に背いた」の意味を表す。

僻目、僻耳、僻覚え、僻歌、僻事

ひた(直)

- ・「ひたすら」「一途に」の意味を表す。

ひた走り、ひた隠し、ひた押し、ひた泣きに泣く、ひた誤りに謝る

#### ひな(雛)

- ・「小さい」「かわいらしい」の意味を表す。 雛形、雛ゲン、雛菊

#### ひめ(姫)

- ・「小さい」「かわいい」の意味を表す。 姫鏡台、姫百合、姫松

#### ほの(仄)

- ・「わずかに」「かすかに」の意味を表す。 ほの白い、ほの暗い、ほの明かり

#### ほろ

- ・多少その状態が感じられることを表す。 ほろ苦い、ほろ酔い、ほろ旨い

#### ぼろ

- ・程度が通常想定されるよりも甚だしいことを表す。

ぼろ勝ち、ぼろ負け、ぼろ儲け

#### ま(真)

- ① 「色彩」「季節」「時間」「位置」「方角」「形状」「状態」などについて「正確である」「本当にそうであると感じられる」などの意味を表す。

真っ黒、真っ赤、真っ青、真っ白、真っ黄色、真っ茶色、真夏、真冬、真夜中、真昼、真っ昼間、真ん前、真後ろ、真横、真上、真下、真ん中、真ん真ん中、真正面、真向かい、真東、真西、真南、真北、真四角、真ん丸、真一文字、真っ二つ、真っ裸、真逆、真反対、真っ逆さま、真っ新、真新しい、真っ最中、真っ只中、真っ盛り

- ② 「純粹な」「混じり気のない」「真面目な」の意味を表す。

真水、真心、真っ正直、真顔、真人間

#### また(又)

- ・間接的であることを表す。 又貸し、又借り、又聞き、又従兄弟

#### まめ(豆)

- ・形や規模が小さいことを表す。

豆電球、豆ランプ、豆自動車、豆本、豆人形、豆台風、豆記者

#### まる(丸)

- ・「全部」「全体」「完全」などの意味を表す。

丸儲け、丸損、(面目)丸潰れ、丸洗い、丸抱え、丸ごと、丸出し、丸取り、丸裸、丸飲み、丸干し、丸見え、丸焼き、丸かじり、丸暗記、丸写し、丸投げ、丸三年、丸一日

#### み(御)

- ・神仏・天皇に関わるものであることを示し、尊敬の意を添える。

御代、御位、御心、御子、御仏、御許

み(深)

- ・美しさを強調し、語調を整える。 み雪、み空、み山、み吉野

もの(物)

- ・形容詞、形容動詞に付いて、全体的に何となくそう感じられることを表す。  
物静か、物寂しい、物悲しい、物凄しい、物騒がしい、物憂い、物恐ろしい、  
物柔らか、物凄まじい、物珍しい、物堅い、物狂おしい、物狂わしい

もろ(諸)

- ①「多くの」「全部の」の意味を表す。 諸人、諸神、諸共
- ②「二つの」「両方の」の意味を表す。 諸手、諸刃、諸白、諸肌、諸膝、諸差し

## 2. 漢語系接頭辞

あ(亜)

- ・「次の」「～に準ずる」の意味を表す。 亜熱帯、亜寒帯

か(過)

- ・度を超していることを表す。 過保護、過呼吸、過飽和、過労働、過運動

かい(怪)

- ・「不思議な」「怪しい」の意味を表す。  
怪文書、怪現象、怪人物、怪事件、怪気炎

がい(該)

- ・「ある場面で問題になっている」の意味を表す。 該事件、該人物、該資料

かく(各)

- ・「それぞれの」の意味を表す。 各大学、各部門、各団体、各教室、各会社

かん(環)

- ・「周囲を取り巻いている」の意味を表す。 環太平洋、環日本海

きゅう(旧)

- ・「前の」「元の」「古い」などの意味を表す。  
旧秩序、旧体制、旧ソ連、旧国鉄、旧大蔵省、旧田中派、旧一万円札

ぎよ(御)

- ・位の高い人に対する尊敬の意味を表す。 御意、御物、御製

きん(金)

- ・金額の前に付ける言葉。 金一万円、金参千円也

げき(激)

- ・主として会話で用いられ、程度が強いことや状態が大きく変わる意味を表す。

激安、激辛、激甘、激旨、激カワ、激ヤバ、激やせ、激太り

こ(故)

- ・当該の人物が死亡していることを表す。 故鈴木一郎氏

ご(御)

- ①尊敬、敬意を表す。 ご両親、ご活躍、ご健在、ご存じ、ご覧になる
- ②謙譲を表す。 ご説明いたす、ご挨拶に伺う
- ③丁寧さを表す。 ご本、ご飯
- ④皮肉、からかいを表す。

結構なご身分だね、ご大層だね、ご挨拶だね、ご立派なことだ

こう(好)

- ・「良い」「好ましい」「立派な」などの意味を表す。  
好条件、好印象、好人物、好成績、好青年、好男子、好景気、好取組

こう(抗)

- ・「逆らう」「～を抑える」などの意味を表す。 抗ヒスタミン剤、抗リュウマチ薬

さい/さ(再)

- ・「もう一度」「～の次の」の意味を表す。  
再開発、再試験、再検査、再出発、再来週、再来年

さい(最)

- ・「一番」「最も」の意味を表す。 最先端、最年少、最大手、最下位、再稼働

じゅん(純)

- ・混じり気がないことを表す。 純日本調、純利益、純国産品、純トン数

じゅん(準)

- ・正式なものや最終的なものに次ぐことを表す。  
準ミス日本、準優勝、準会員、準社員、準決勝、準々決勝

しよ(諸)

- ・同類のものが幾つかあることを表す。  
諸問題、諸外国、諸形式、諸形態、諸経費、諸先輩

しょう(正)

- ・時間や量がちょうどであることを表す。 正一合、正三時

しん(新)

- ・「新しい」の意味を表す。 新人類、新一年生、新発見、新じゃが、新情報

ぜん(全)

- ・「全部の」「全ての」の意味を表す。  
全国民、全学生、全責任、全世界、全チーム、全科目、全自動

ぜん(前)

①今より一つ前であることを表す。 前首相、前世紀、前近代的

②二つに分けた場合の前の方を表す。 前半生

### そう(総)

・「全て」の意味を表す。

総収入、総辞職、総動員、総天然色、総檜造り、総入れ歯、総崩れ

### だい(大)

①程度、状態、規模などが甚だしいことを表す。

大サービス、大豊作、大発明、大失敗、大事故、大混乱、大災害、大群衆

②「優れている」の意味を表す。 大先生、大作曲家、大人物、大政治家、大学者

③地位、序列が上位であることを表す。 大僧正、大宮司

### だい(第)

・数字について物事の順序を表す。 第一位、第二次、第三世界、第四回

### ちょう(超)

①他を大きく引き離していること、他と比較できないぐらい程度が強いことを表す。

超特急、超満員、超音速、超高速、超過激、超能力、超大国、超高層ビル

②甚だしい状態であると話者に感じられるぐらい程度が強いことを表す。

超忙しい、超旨い、超難しい、超高い、超少ない、超痛い、超むかつく

### とう(当)

・「この」「今話題にしている」の意味を表す。

当大学、当病院、当ホテル、当劇場

### はん(反)

・「～に背く」「～に反対の」の意味を表す。

反主流、反社会的、反体制、反道徳的、反比例、反原発

### はん(汎)

・広くその全てにわたることを表す。 汎アメリカ、汎アジア主義、汎太平洋同盟

### はん(半)

・「不完全な」「十分でない」の意味を表す。

半人前、半煮え、半病人、半熟、半ドア、半開き

### ひ(非)

・「～ではない」「～しない」の意味を表す。

非常識、非科学的、非能率的、非戦闘員、非公式、非課税、非公表

### ひ(被)

・何かの動作・作用を受けることを表す。

被害、被保険者、被選挙権、被除数

### ふ(不)

①「～ではない」「～しない」などの意味を表す。

不必要、不確か、不可能、不正直、不親切、不鮮明、不採用、不起訴、不一致

②「～が良くない」「～がない」などの意味を表す。

不機嫌、不景気、不出来、不都合、不健康、不具合、不人情

ぶ(不/無)

①「～ではない」などの意味を表す。 不器用

②「～が良くない」「～がない」などの意味を表す。

無愛想、無作法、不器量、不気味、不恰好、不用心、無遠慮、無礼

ふく(副)

①補佐的な立場であることを表す。 副知事、副店長、副委員長

②あることに付随して起こること、ものを表す。 副作用、副産物

ぼつ(没)

・「～がない」の意味を表す。 没交渉、没個性、没趣味

ほん(本)

①「今問題にしている」「この」の意味を表す。

本校、本稿、本事件、本案、本講堂

②話している自分に関わりがあることをあることを表す。 本官、本大臣

まい(毎)

・「それが繰り返される度ごとに」の意味を表す。 毎春、毎試合、毎夜、毎日曜日

み(未)

・「まだ～していない」「まだ時間が来ていない」などの意味を表す。

未完成、未開拓、未経験、未処理、未発見、未発達、未成年

みょう(明)

・次に来る年、季節、時間帯などを表す。

明朝、明晩、明春、明四日、明昭和六十三年

む(無)

・「～がない」の意味を表す。

無資格、無免許、無関心、無理解、無責任、無気力、無条件、無能

めい(名)

・「優れている」「評判が高い」などの意味を表す。

名演技、名選手、名場面、名台詞、名文句、名ピアニスト

## 参考文献

- 新村出編（2008）『広辞苑』第六版 岩波書店  
日本語教育学会編（2005）『新版日本語教育事典』 大修館書店  
林大（1986）『国語大辞典言泉』第一版 小学館  
松村明編（1995）『大辞林』第二版 三省堂  
山田忠雄、柴田武他編（2012）『新明解国語辞典』第七版 三省堂